【様式】長崎県内の具体的取組紹介

【団体名】











team 長崎シー・クリーン

アドレス: https://sdgs14nagasaki.wixsite.com/home

【取組の概要】

軍艦島が無人島になって50年を迎えるのを前に、地元の小学生が海岸の清掃活動を通して、漂着ごみの問題を学びました。

【取組の実際】

軍艦島が見える長崎市の田ノ子海岸で、長崎市立野母崎小学校の5年生27人が、漂着ごみの問題に取り組んでいる「team 長崎 シー・クリーン」のメンバーと海岸清掃を行いました。特に目立ったのは、ペットボトルのキャップです。なぜこんなに漂着するのか、そして、それで何が起きるのかを考えました。最後は、回収したごみを使って「軍艦島に見立てたアート作品」を作りました。

社会問題になっている漂着ごみで作成した作品には「この問題をみんなで解きましょう」というメッセージを添えました。





キャップの山



作品づくり



アート作品

【メッセージ】

漂着ゴミの問題を、あなたならどのようにして解きますか?

【令和6年3月18日付長崎新聞より】